

セクション1 :識別

1.1 製品識別子

製品名 :銀銅合金 (009)

同義語: スターリングシルバー
 コインシルバー

1.2 物質または混合物の関連する特定された用途および推奨されない用途

製品の用途:製品は固体金属であり、さまざまな形状で供給されます。

1.3 安全データシートの供給元の詳細

スタンフォード先端材料

電話: 1940 イーストディアアベニュー、スイート100、サンタアナ、カリフォルニア州 92705 +1
 (949) 407-8904

ファックス: +1 (949) 812-6690

1.4 緊急電話

非常電話 # +1 (949) 407-8904

セクション2 :危険源の特定

2.1 物質または混合物の分類

29 CFR 1910 (OSHA HCS)に準拠したGHS分類

固体バルクの形態では無害です。

粉塵または微細な切削片は呼吸器への刺激を引き起こす可能性があります (区分3) 、H335 粉塵または微細な切削片は眼への刺激を引き起こす可能性があります (区分2A) 、H319 金属ヒュームは吸入すると有害となる可能性があります (区分5) 、H333

2.2 ラベル要素

危険ピクトグラム:



警告語:警告

危険有害性情報:

バルク固形物は無害です。

粉塵または微細な切削片に関する危険有害性情報: H319 眼刺激を引き起こす可能性があります。
H335 呼吸器への刺激を引き起こすおそれ。

金属ヒュームの危険有害性情報:

H333 吸入すると有害となる可能性がある

注意事項:

粉塵または微細な切削片の

場合: P210 熱/火花/裸火/高温の表面から遠ざけてください。 - 禁煙。

P242 火花を発生しない工具のみを使用してください。

P243 静電気放電に対する予防措置を講じてください。

P264 取り扱った後は皮膚をよく洗うこと。

P280 保護手袋/保護服/保護眼を着用してください。

P305 + P351 + P338 眼に入った場合: 水で15分間洗い流してください。コンタクトレンズを装着して

いる場合は外し、洗い流し続けてください。

P342 + P311 呼吸器症状が現れた場合は、中毒情報センターまたは医師に連絡してください。

P370 + P378 火災の場合: 乾燥砂、粉末消火剤、CO₂、またはクラスD消火器を使用してください。

金属ヒュームの場合:

P260 粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。

P285 換気が不十分な場合は呼吸用保護具を着用してください。

他に分類されない危険: 粉塵または微細な切削片が接触すると粘膜、呼吸器官または目に刺激を与える可能性があります。

2.3 その他の危険

適用できない

セクション3 組成/成分情報

3.1 構成

物質	CAS番号	重量の割合	分類
銀	7440-22-4	35.0% - 95.0%	H319、H335
銅	7440-50-8	5.0% - 65.0%	H319、H335

シルバーEC番号: 231-131-3

銅EC番号: 231-159-6

第4章 応急処置

4.1 応急処置の説明

吸入: 粉塵または金属ヒュームを吸入すると、皮膚、粘膜、眼が青緑色に変色する銀化症（アルギリア）を引き起こす可能性があります。また、呼吸器系への刺激や金属ヒューム熱（発熱、悪寒、吐き気、胸の詰まり、金属味などの症状）を引き起こす可能性があります。吸入した場合は、曝露を中止し、新鮮な空気のところへ移動し、直ちに医師の診察を受けてください。金属ヒュームの吸入を避けるため、人工呼吸器または呼吸保護具を使用してください。

皮膚への接触: 接触により局所的な銀中毒を引き起こす可能性があります。汚染された衣類を脱いでください。

患部を石鹸と水でよく洗ってください。医師に相談してください。

目に入った場合: 刺激を引き起こす可能性があります。目に入った場合は、大量の水で少なくとも15分間洗い流し、直ちに医師の診察を受けてください。

摂取した場合：摂取すると、全身性銀中毒を引き起こし、消化管を刺激する可能性があります。緊急の医療処置を受けてください。

4.2 最も重要な症状と影響（急性および遅発性）

粉塵や金属煙にさらされると呼吸器系が刺激され、金属煙熱を引き起こす可能性があります。

4.3 緊急の医療処置および特別な治療の必要性の指示

データなし

第5章 消火対策

5.1 消火剤

適切な消火剤：水噴霧、耐アルコール泡消火剤、乾燥化学消火剤、またはCO2消火器

不適切な消火剤：データなし

5.2 物質または混合物から生じる特別な危険性

有害な燃焼副生成物：データなし

5.3 消防士へのアドバイス

特別な保護具：自給式呼吸装置を使用してください。

火災の危険性に関する特記事項：データなし

第6章 偶発的な放出に対する措置

6.1 個人的予防措置、保護具および緊急手順

6.1.1 緊急時以外の要員の場合

保護具：現場の状況に応じて適切な個人用保護具を使用してください。

緊急時措置：粉塵や金属ガスの吸入を避けてください。適切な換気を行ってください。粉塵がある場合は、発火源となるものをすべて取り除いてください。粉塵や細かい削りくずは可燃性がある可能性があるので注意してください。

6.1.2 緊急対応者向け

保護具：現場の状況に応じて適切な個人用保護具を使用してください。

緊急時の手順：可燃性の可能性がある粉塵や細かく粉碎された削りくずを取り扱うときは、発火源を制御し、火花を発生しない工具を使用してください。

6.2 環境に関する注意事項

バルク固形物については特別な注意はありません。粉塵や切削屑が排水溝に入らないようにしてください。

6.3 封じ込めと浄化の方法と材料

廃棄／リサイクル前に、固形物を掃き集めるかシャベルでかき集め、密閉容器に保管してください。可燃性の可能性のある粉塵や細かい削りくずを集める際は、静電気の放電にご注意ください。

6.4 他のセクションへの参照

廃棄についてはセクション13を参照してください。

セクション7 : 取り扱いと保管

7.1 安全な取り扱いのための注意事項

固形物をさらに加工すると、可燃性の粉塵や切削屑が発生する可能性があります。可燃性粉塵の蓄積を防ぐため、適切な換気と定期的なメンテナンスを実施してください。粉塵が発生する場所では、静電気放電の発生を抑えるための制御措置を講じてください。

7.2 安全な保管条件（混和禁止物質を含む）

安全な保管条件 : 使用しないときは容器をしっかりと閉め、涼しく換気の良い場所に保管してください。

不適合性: アセチレン、アンモニア、酸化剤、過酸化水素、強酸および強塩基。

7.3 特定の最終用途

セクション 1.2 に記載されている使用方法以外には、特定の使用方法は規定されていません。

セクション8 : 暴露管理/個人保護

8.1 制御パラメータ

職場管理パラメータを有する成分成分 CAS番号 値

			コントロール パラメータ	基礎
銀	7440-22-4 PEL	0.01 mg/m3		OSHA許容暴露 制限表Z-1
		許容濃度	0.01 mg/m3	NIOSH推奨の曝露 制限
		TWA	0.1 mg/m3	米国ACGIH閾値限界値 (TLV)
銅	7440-50-8 PEL	1 mg/m3 (粉塵また はミスト)		OSHA許容暴露限界表Z-1 OSHA許容暴 露限界表Z-1
		PEL	0.1 mg/m3 (煙)	
		REL	1 mg/m3 (粉塵 またはミスト)	NIOSH推奨の曝露 制限
		REL	0.1 mg/m3 (煙)	NIOSH推奨暴露限界 (米国) ACGIH閾値限界 値 (TLV)
		TWA	0.2 mg/m3 (煙)	

8.2 露出制御

8.2.1 適切な工学的管理 : 局所排気装置を設置し、適切な産業衛生管理を実施し、粉塵や煙の発生を最小限に抑える。粉塵や切削屑が発生する場所では静電気放電を避ける。

8.2.2 個人用保護具:

呼吸器保護 :バルク固形物を取り扱う場合は、呼吸器保護具は必要ありません。有害粉塵が発生する場合は、N95またはP1型 (EN143)防塵マスクを使用してください。金属ヒュームに曝露する場合は、N100、R100、またはP100フィルターを備えた空気清浄カートリッジ式呼吸器を使用してください。

皮膚の保護:金属材料を扱うときは、切り傷を防ぐために革製またはケブラー製の手袋を着用してください。

目の保護:サイドシールド付きの ANSI Z87.1 認定安全メガネを着用してください。

8.2.3 環境暴露管理:製品を排水溝に流さないでください。

セクション9 :物理的および化学的性質

9.1 基本的な物理的および化学的性質に関する情報

(a) 外観:固体金属、黄色から白色

(b)臭い :無臭

(c)臭気閾値 :データなし

(d)pH :データなし

(e)融点/凝固点 :データなし

(f)沸点 :データなし

(g) 引火点:データなし

(h)蒸発率 :データなし

(i)可燃性 :データなし

(j)爆発上限/下限 :データなし

(k)蒸気圧 :データなし

(l)蒸気密度 :データなし

(メートル)相対密度 :データなし

(n)溶解度 :データなし

(o)分配係数 :n-オクタノール/水 :データなし

(p) 自然発火温度:データなし

(q)分解温度 :データなし

(r)粘度 :データなし

爆発性:データなし

(t)酸化特性 :データなし

9.2 その他の情報

データなし

セクション10 :安定性と反応性

10.1 反応性

通常の条件下では安定

10.2 化学的安定性

常温常圧下で安定

10.3 危険な反応の可能性

データなし

10.4 避けるべき条件

ろう付け、はんだ付け、溶解中に過熱する。

10.5 不適合材料

アセチレン、アンモニア、酸化剤、過酸化水素、強酸、強塩基を避けてください。

10.6 危険な分解生成物

データなし

セクション11 :毒性情報

11.1 毒性影響に関する情報

急性毒性: LD50 経口 - ラット - >5,000 mg/kg

皮膚腐食/刺激: データなし

重篤な眼の損傷/刺激: データなし

呼吸器または皮膚の感作: データなし

生殖細胞変異原性: データなし

発がん性: この製品に含まれる 0.1% 以上の成分は、IARC、ACGIH、NTP、OSHA によって、ヒトに対する発がん性の可能性がある、発がんの可能性のある、または発がん性が確認されている物質として特定されていません。

生殖毒性: データなし

特定標的臓器毒性（単回暴露）: データなし

特定標的臓器毒性（反復暴露）: データなし

吸引危険: データなし

セクション12 :生態学的情報

12.1 毒性

データなし

12.2 残留性と分解性

データなし

12.3 生体蓄積性

データなし

12.4 土壤中の移動性

データなし

12.5 PBTおよびPvPB評価の結果

データなし

12.6 その他の副作用

データなし

セクション13 :廃棄に関する考慮事項**13.1 廃棄物処理方法**

余剰材料には再生価値がある場合があります。回収不可能な材料は、適用される連邦、州、地方自治体の規制に従って処分してください。連邦の廃棄規制の対象 :米国 EPA 40 CFR 262。

セクション14 :輸送情報

US DOT 49 CFR 171-180 または UN 危険物リストに従って危険物として規制されていません。

14.1 国連番号

割り当てられていない

14.2 国連輸送品目名

適用できない

14.3 輸送危険物クラス

規制なし - 危険は指定されていない

14.4 梱包グループ

適用できない

14.5 環境ハザード

データなし

14.6 バルク輸送

適用できない

14.7 ユーザーのための特別な注意事項

特別な注意は必要ありません

セクション15 :規制情報**15.1 物質または混合物に特有の安全、健康および環境規制/法律**

CERCLA セクション 102a/103 有害物質 (40 CFR 302.04):規制されていません。

SARA 302 成分:この物質に含まれる化学物質は、SARA タイトル III、セクション 302 の報告要件の対象ではありません。

SARA 311/312 の危険性:銀と銅は、SARA タイトル II、セクション 311/312 の報告要件の対象となります。

SARA 313成分 :銀と銅はSARA第3編第313条に基づいて報告の対象となります。

マサチューセッツ州の知る権利の構成要素:

銀 :CAS番号7440-22-4 銅 :CAS番号7440-50-8

ペンシルベニア州の知る権利の構成要素:

銀 :CAS番号7440-22-4
銅 :CAS番号7440-50-8

ニュージャージー州の知る権利の構成要素:

銀 :CAS番号7440-22-4
銅 :CAS番号7440-50-8

カリフォルニア州提案 65 の成分:この製品には、カリフォルニア州で癌、先天性欠損症、またはその他の生殖への危害を引き起こすことが知られている化学物質は含まれていません。

セクション16 :その他の情報

NFPA 定格
健康被害: 0

火災の危険性: 0

反応性ハザード: 0

HMIS評価
健康被害: 0

可燃性: 0

物理的危険 0

SDS 作成日: 2005 年 12 月 2 日。
改訂番号: 6

文書の改訂日: 2009 年 12 月 14 日および 2015 年 6 月 12 日。

この情報は、この製品に関する当社の現在の理解に基づいており、この製品のみを対象としています。

「ここに記載された情報は誠意を持って提供されていますが、明示的または黙示的を問わず、いかなる保証も行いません。」